

DIGITAL PERCUSSION

DD-6

取扱説明書

YAMAHA

このたびは、ヤマハ・デジタルパーカッション・DD-6をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

DD-6は、ヤマハが誇るデジタルテクノロジーを結集して完成させたパーカッションです。音源には楽器音をリアルに再現するPCM音源が採用されており、叩きやすい4つの大型パッドそれぞれに、20種類の中から楽器音を選んで割り当てることができます。また、100種類の豊富なオースリズムも内蔵されています。

本書では、その魅力と操作方法を充分にご理解いただけますように、順を追って説明しています。実際に操作しながら、是非お読みください。

もくじ

	ページ
1. ご使用の前に	1
2. 電源のしたく	1
3. 各部の名称とはたらき	2
4. デモ演奏を聞いてみよう	3
5. 好きな楽器音で叩こう	3
6. オートリズムを鳴らそう	4
7. 他の機器と接続するには	5
8. オプション(別売品)のご紹介	5
9. おかしいな?と思ったら	6
10. 仕様	6
11. アフターサービスと保証	裏表紙

音楽を楽しむエチケット



これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

1. ご使用の前に

こんな所には置かないでください。



・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
・日中の車内
・湿度の特に高い場所
・湿気やホコリの多い場所
・振動の多い場所

こんな所では使わないでください。



・ラジオやテレビのすぐ近くで使用されますと、ラジオやテレビ側で雑音が発生することがあります。充分に離してお使いください。

乱暴に扱わないでください。



・落としたり、物をぶつけたり、上に座ったりしないでください。また、スイッチ類に必要以上の力を加えないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

使わない時は……



・必ず電源スイッチを切ってください。
・電源アダプターを使用した場合は、家庭用コンセントから抜いてください。
・長い間使わない時は、乾電池を取り出してください。

美しく保つために……



・汚れは、柔らかい布でカサ拭きしてください。
・汚れがひどい時は、少し水で湿らせた布で拭いてください。
・アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
・ビニール製品を上には置かないでください。貼り付いてしまうことがあります。

保管してください。



・この取扱説明書をお読みにになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

2. 電源のしたく

DD-6は、乾電池でも家庭用コンセントでも使えます。お使いになる前に、どちらかを選んで準備してください。

乾電池を使う場合

- ①DD-6を表返し、電池ボタンを外します。
- ②付属の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。向きを間違えないように入れてください。
- ③乾電池を入れたら電池ボタンを閉めます。



※電池が消耗しますと、以下の順序で症状が出ます。このような時は、6本共新しいものと交換してください。なお、お買い求めの際は単3乾電池6本とご指定ください。

(1)タム、コンガ等、太鼓系の音の歪みが気になる。(シンバル系の歪みはわかりにくい)

(2)LEDディスプレイが暗くなる。

家庭用コンセントから電源をとる場合

別売りの電源アダプター・PA-1、PA-1B、PA-3のいずれかを使用します。図のように接続してください。

①リアパネルにある電源アダプター接続用端子(DC9-12V IN)へ差し込む。

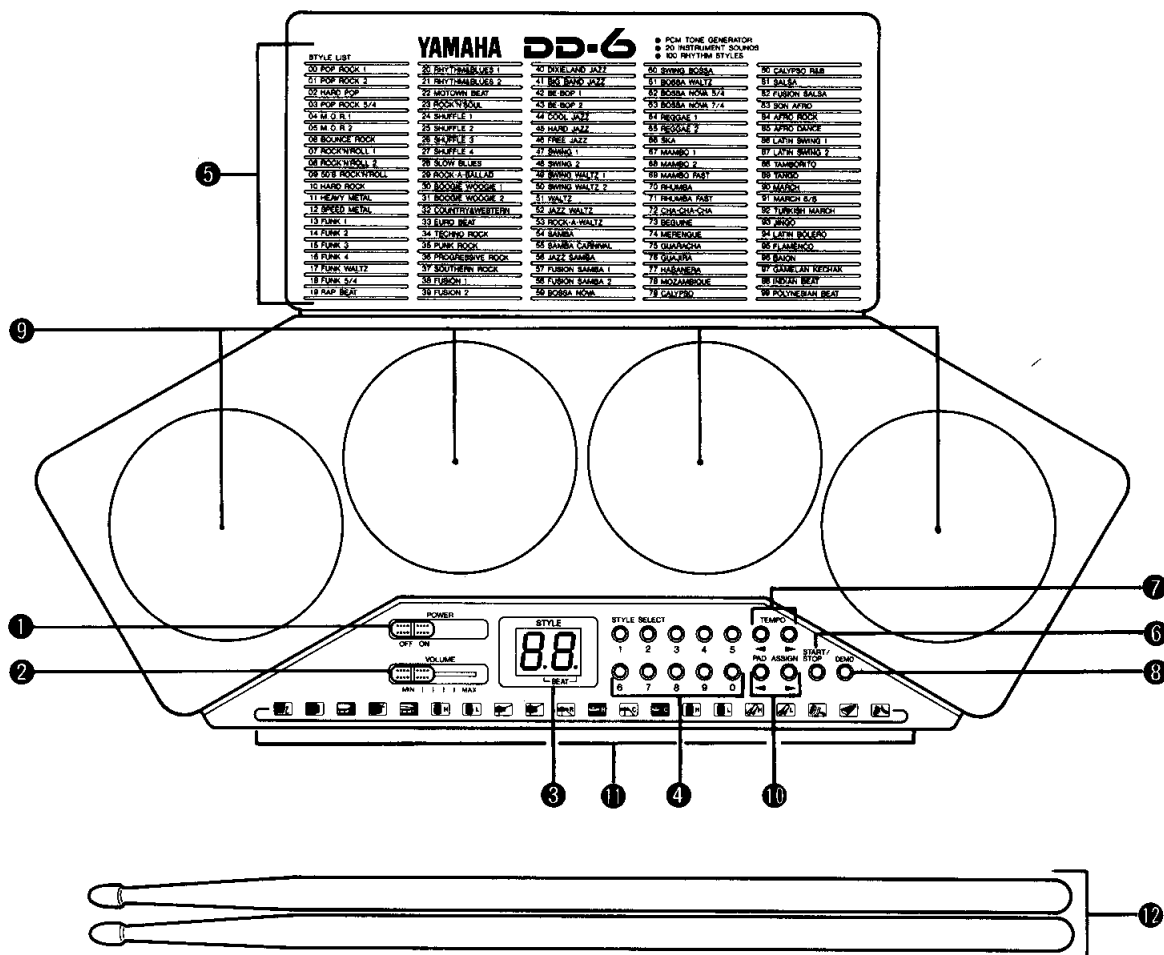


②家庭用(AC100V)コンセントに差し込む。

※PA-1、PA-1B、PA-3以外の電源アダプターは使わないでください。

3.各部の名称とはたらき

→マークのところにくわしく説明してあります。



① パワースイッチ(→3ページ)

電源を入れたり、切ったりするスイッチです。電源を入れると、③の(LEDディスプレイ)に、オートリズムのスタイル番号の00が表示されます。

② ボリューム(→3ページ)

音量を調節するためのレバーで、右にずらすほど音が大きくなります。

③ LEDディスプレイ(→3、4ページ)

オート(自動)リズムのスタイル番号が表示されます。また、オートリズムをスタートさせると、拍子に合わせて点が点滅し、テンポ設定中はその値が表示されます。

④ スタイル選択ボタン(→4ページ)

100種類の中から、オートリズムを選ぶためのボタンです。

⑤ スタイルリスト(→4ページ)

100種類のオートリズムのスタイルが表記されています。

⑥ スタート/ストップボタン(→3、4ページ)

オートリズムをスタートさせる時、または停止させる時に押します。リズムが止まっている時に押すとスタートし、スタートさせた後に押すと停止します。

⑦ テンポボタン(→4ページ)

オートリズムや、デモ演奏のテンポ(速さ)を調節するためのボタンです。

⑧ デモ演奏ボタン(→3ページ)

デモ演奏を聴きたい時は、このボタンを押すことによりスタートさせることができます。もう一度押すと止まります。デモ演奏が鳴っている時に押すと、デモ演奏が止まります。

⑨ パッド(→3ページ)

自分でリズムを演奏したい時には、付属のスティック⑫でこれらのパッドを叩きます。パッドを叩くと、そのパッドに割り当てられている楽器音が鳴ります。

※パッドを、付属のスティック以外で叩かないでください。

⑩ パッドアサインボタン(→3ページ)

各パッドへの楽器音の割り当てを変更したい場合には、これらのボタンを使います。

⑪ 楽器表示(→3ページ)

パッドに割り当て可能な楽器が、絵で表記されています。

⑫ スティック(→2ページ)

パッドを叩くためのスティックです。

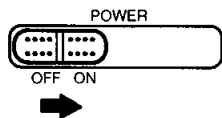
※付属のスティックで、DD-6のパッド以外は叩かないでください。

4. デモ演奏を聴いてみよう

DD-6には、デモンストレーション演奏が記憶されています。この演奏は、DD-6に記憶されているオートリズムをつなぎ合わせたもので、リズムのお手本としてお聴きください。

① パワースイッチをオン

パワースイッチをオンにして電源を入れます。電源を入れると、LEDディスプレイに00が表示されます。



② 音量の調節

ボリュームを右方向にスライドさせて、適当な音量になるようにセットします。



③ スタート

デモ演奏ボタンを押して、演奏をスタートさせます。スタートさせると、その時鳴っているリズムの番号がLEDディスプレイに表示されます。



※デモ演奏を鳴らしている最中でも、パッドを叩いて音を加えることができます。

④ 停止

デモ演奏は、繰り返し再生されます。停止させる時は、スタート/ストップボタンまたはデモ演奏ボタンを押してください。

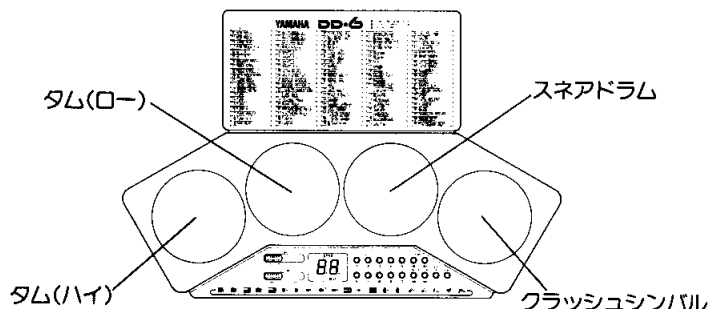


5. 好きな楽器音で叩こう

DD-6には4つのパッドがあります。実際にこれらのパッドを叩いて、リズム演奏してみましょう。

※パッドを叩く強さによって音量が変わりますが、最大音量を超える必要以上の強さでパッドを叩かないでください。故障の原因になることがあります。

※あらかじめ4つのパッドには、初期状態として次のように楽器が割り当てられています。



パッドアサインの方法

各パッドへの楽器音の割り当てを変更して、好みの組み合わせにすることができます。楽器音は、それぞれ20種類の中から選択できます。

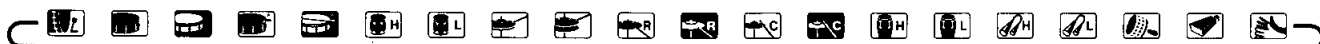
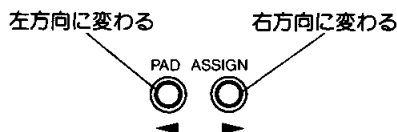
割当方法：

パッドアサインの◀または▶ボタンを押しながら、割り当てを変更したいパッドを、希望する楽器の音が出るまで叩きます。(パネル上の楽器表示の順に、割り当てが変わっていきます。希望する楽器音が鳴ったら、そこでそのパッドの割り当ては完了です。)全てのパッドに、同じ要領で割り当ててください。なお、◀ボタンを押しながらパッドを叩くと左方向に楽器が変わり、▶ボタンを押しながらパッドを叩くと右方向に変わります。

※割り当て変更したものは、パワースイッチをオフにすると消えて、初期状態(上記の割り当て)に戻ります。

※20種類の楽器音の中には、リバーブサウンドと言われる4つの音が含まれています。これらの音は、録音した音を逆回転再生させることによって割り出したものです。4つのリバーブサウンドだけは、パネル上の楽器表示が反転表示になっています。

※パッドアサインの◀と▶ボタンを同時に押しながら、パッドを叩くとバスドラムになりますが、この機能は、「割り当てをしている途中で、どの楽器音になったか判らなくなってしまった。」という場合に便利です。バスドラムから数え直して指定できます。



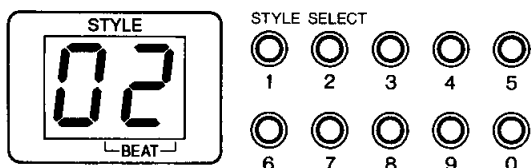
6. オートリズムを鳴らそう

DD-6には100種類のオートリズムがあります。いろいろなリズムに切り替えて、鳴らしてみましょう。

YAMAHA DD-6				PCM TONE GENERATOR
				20 INSTRUMENT SOUNDS
				800 RHYTHM STYLES
00 POP ROCK 1	20 RHYTHM BLUES 1	40 DUBLAND JAZZ	60 SWING BOSSA	80 CALIFORNIA BEB
01 POP ROCK 2	21 RHYTHM BLUES 2	41 BIG BAND JAZZ	61 BOSSA WALTZ	81 BALSA
02 FUNK POP	22 MODERN BEAT	42 BE BOP	62 ROCKA MON 2/4	82 FUSION SALSA
03 POP ROCK 3/4	23 ROCK N SOUL	43 BE BOP 2	63 BOSSA MON 7/4	83 SON AFRO
04 M.O.B. 1	24 SHUFFLE 1	44 COOL JAZZ	64 REGGAE 1	84 AFRO ROCK
05 M.O.B. 2	25 SHUFFLE 2	45 HARP JAZZ	65 REGGAE 2	85 AFRO DRUM
06 ROCKEE ROCK	26 SHUFFLE 3	46 FUNK JAZZ	66 SOA	86 LATIN SWING 1
07 ROCK N ROLL 1	27 SHUFFLE 4	47 SWING 1	67 MAMBO 1	87 LATIN SWING 2
08 ROCK N ROLL 2	28 SLOW BLUES	48 SWING 2	68 MAMBO 2	88 TAMBORETO
09 SWEET ROCK N ROLL	29 ROCK N ROLL	49 SWING WALTZ 1	69 MAMBO FAST	89 PASO
10 WAVE ROCK	30 ROCKEE PROCEE 1	50 SWING WALTZ 2	70 FOLKLORE	90 MARCH
11 HEAVY METAL	31 ROCKEE PROCEE 2	51 WALTZ	71 RUMBA FAST	91 MARCH 6/8
12 SPEED METAL	32 COUNTRY AMERICAN	52 JAZZ WALTZ	72 CHA-CHA-CHA	92 TURKISH MARCH
13 FUNK 1	33 FUNK BEAT	53 ROCK N WALTZ	73 BOOGIE	93 PASO
14 FUNK 2	34 TECHNO ROCK	54 SAMBA	74 LESERQUE	94 LATIN BOLERO
15 FUNK 3	35 FUNK ROCK	55 SAMBA CARNIVAL	75 GUARACHA	95 FLAMENCO
16 FUNK 4	36 PROGRESSIVE ROCK	56 JAZZ SAMBA	76 OUNIPA	96 BAMB
17 FUNK WALTZ	37 SOUTHERN ROCK	57 FUSION SAMBA 1	77 SAMBA	97 COUNTRY SWING
18 FUNK 5/4	38 FUSION 1	58 FUSION SAMBA 2	78 MOCAMBULO	98 RHYTHM BEAT
19 RAP BEAT	39 FUSION 2	59 BOSSA NINA	79 CALIFORNIA	99 RHYTHMIC BEAT

①リズムの選択

00~99の中から、リズムを選びます。たとえば02のハードポップを選ぶ場合には、スタイル選択ボタンの0を押してから、2を押します。(10の位の数字を押してから、1の位の数字を押します。)



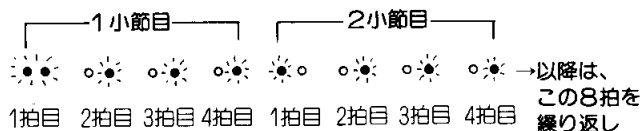
- *10の位を指定しただけでは、リズムは変わりません。
- *パワースイッチをオンにした時は、00のポップロック1になっています。
- *リズムを2つ選んで、いっしょに鳴らすことはできません。

②リズムのスタート

スタート/ストップボタンを押して、リズムをスタートさせます。

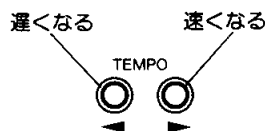


- *リズムをスタートさせると、LEDディスプレイ内の点が点滅し始めます。たとえば4拍子の場合、次のように点滅します。



③リズムの速さ指定

テンポボタンを押して、リズムの速さを調節します。



- *LEDディスプレイと音を確認しながら、-8(♩=40)~7(♩=230)の範囲内16ステップの中で指定できます。

表示	0	1	2	3	4	5	6	7
♩	40	50	60	70	80	90	100	107
表示	8	9	10	11	12	13	14	15
♩	114	124	134	146	160	178	200	230

- *テンポ変更中とテンポ変更後の約3秒の間、テンポ値が表示されます。
- *パワースイッチをオンにした時は、0(♩=114)になっています。
- *◀と▶を同時に押すことにより、0(♩=114)に戻すこともできます。

④停止

リズムを停止させます。スタート/ストップボタンを押してください。

- *演奏中に他のリズムに切り替えることもできます。他のリズムの番号を指定すると、次の小節で切り替わります。
- *リズムを切り替えても、それまでのテンポを維持します。
- *オートリズムを鳴らしながら、パッドを叩いて音を加えることもできます。

7.他の機器と接続するには

リアパネルの付属端子を使って、各機器と接続できます。

・ヘッドホン/AUX出力端子

この端子を使いステレオなどに接続して、より大きな音で鳴らしたり、カセットテープに演奏を録音することができます。また、ヘッドホンを接続して外に音を出さずに演奏できます。

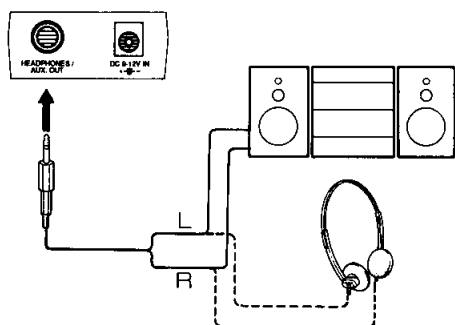
※ステレオに接続した時はDD-6のボリュームは8分目にして、ステレオのボリュームで音量を調節してください。

※この端子にプラグを差し込むと、DD-6のスピーカーからは音が出なくなります。

※ステレオに接続する場合は、接続コードとステレオ変換プラグが必要です。

・電源アダプター接続用端子(1ページ参照)

別売りの電源アダプター(PA-1、PA-1B、PA-3のいずれか)を接続するための端子です。電源アダプターを接続すると、家庭用の電源コンセントから電源をとって使用できるようになります。

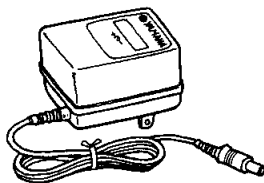


8.オプション(別売品)のご紹介

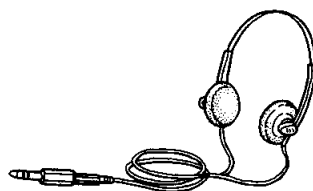
・電源アダプター・PA-3 ¥2,000

・ステレオヘッドホン・HPE-3 ¥3,000

・ステレオヘッドホン・HPE-5 ¥5,500



図はHPE-3



※表示の価格には、消費税は含まれていません。

9. おかしいな?と思ったら

おかしいな?と思ったら、この表を見てください。

現象	原因	解決法
パワースイッチをオンまたはオフにした時「ブツ」と音がする。	電流が流れたため。	ご心配いりません。
スピーカーから全く音が出ない。	音量が下がっている。	ボリュームを上げてください。
	ヘッドホン/AUX出力端子にプラグを差しているため。	プラグを抜いてください。
LEDディスプレイが暗い。または音が歪む。	乾電池が寿命のため。	6本共新しいものと交換してください。
テンポが変わらない。	一番遅い状態よりも遅くしようとしている。 または、一番速い状態よりも速くしようとしている。	16段階の範囲でテンポ調節できます。
パッドを叩いても、割り付けた音が出ない。	正確にパッドへの割り付けをしていない。	割り当てしなおしてください。
	パワースイッチをオフにした。	パワースイッチをオフにすると、初期状態になります。

10.仕様

パッド

4ヶ

オートリズムスタイル(100種類)

ポップロック1、ポップロック2、ハードポップ、ポップロック5/4、M.O.R.1、M.O.R.2、バウンスロック、ロックンロール1、ロックンロール2、50Sロックンロール、ハードロック、ヘビメタル、スピードメタル、ファンク1、ファンク2、ファンク3、ファンク4、ファンクワルツ、ファンク5/4、ラップビート、リズム&ブルース1、リズム&ブルース2、モータウンビート、ロックンソウル、シャッフル1、シャッフル2、シャッフル3、シャッフル4、スローブルース、ロックンバラード、ブギウギ1、ブギウギ2、カントリー&ウエスタン、ユーロビート、テクノロック、パンクロック、プログレッシブロック、サザンロック、フュージョン1、フュージョン2、ティキシーランドジャズ、ビックバンドジャズ、ビーポップ1、ビーポップ2、クールジャズ、ハードジャズ、フリージャズ、スイング1、スイング2、スイングワルツ1、スイングワルツ2、ワルツ、ロックワルツ、サンバ、サンバカーニバル、ジャズサンバ、フュージョンサンバ1、フュージョンサンバ2、ボサノバ、スイングボサ、ボサワルツ、ボサノバ5/4、ボサノバ7/4、レゲエ1、レゲエ2、スカ、マンボ1、マンボ2、マンボファースト、ルンバ、ルンバファースト、チャチャチャ、ビギン、メレンゲ、グアラチャ、グアヒーラ、ババネラ、モザンビーク、カリブソ、カリブソR&B、サルサ、フュージョンサルサ、サンアフロ、アフロロック、アフロダンス、ラテンスイング1、ラテンスイング2、タンバリート、タンゴ、マーチ、マーチ6/8、ターキッシュマーチ、ジongo、ラテンポレロ、フラメンコ、パイオン、ガムラングチャック、インディアンビート、ポリネシアンビート

楽器音(20種類、パーカッション/パッド対応)

バスドラム、スネアドラム、スネアドラム(リバーブ)、リムショット、リムショット(リバーブ)、タム(ハイ)、タム(ロー)、ハイハットクローズ、ハイハットオープン、ライドシンバル、ライドシンバル(リバーブ)、クラッシュシンバル、クラッシュシンバル(リバーブ)、コンガ(ハイ)、コンガ(ロー)、アゴゴ(ハイ)、アゴゴ(ロー)、シェイカー、カウベル、ハンドクラップ

コントロール

パワースイッチ、ボリューム、スタイル選択ボタン(0~9)、スタート/ストップボタン、テンポボタン(◀、▶)、デモ演奏ボタン、パッド、パッドアサインボタン(◀、▶)

表示

2桁LEDディスプレイ(スタイル、拍子、テンポ表示)、スタイルリスト、楽器表示

付属端子

電源アダプター接続用端子、ヘッドホン/AUX出力端子

メインアンプ

2.5W(8Ω)×1

スピーカー

10cm(4Ω)×1

定格電源

DC9V：単3乾電池6本、
電源アダプター(PA-1、PA-1B、PA-3)

消費電力

乾電池使用時：1.5W

電源アダプター使用時：4W

電池寿命

約8時間(マンガン電池使用、デモ演奏、ボリューム最大時)

外表

(開口)420mm×(奥行)281mm×(高さ)113mm

重量

1.3kg(乾電池重量含まず)

付属品

スティック1組、乾電池6本

11.アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買上げ店へお申し付けください。

●本機の保証は、保証書によりご購入から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。

(日本国内のみ有効)

●保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げ店か下記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“おかしいなと思ったら”の項を一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと、故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならぬようなときにお客さまにご迷惑をおかけしなさいませんように)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

北海道サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内 TEL. 011-513-5036
仙台サービスセンター	〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 022-236-0249
新潟サービスセンター	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 025-243-4321
松本サービスステーション	〒390 松本市大手2-5-2 中村屋ビル3F TEL. 0263-32-5930
東京サービスセンター	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル TEL. 03-255-9496
首都圏サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
浜松サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ八潮宮竹工場内 TEL. 0534-65-1158
名古屋サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ八潮名古屋流通センター3F TEL. 052-652-2230
京都サービスセンター	〒600 京都市下京区七条通間之町東入材木町483 第2マスイビル3F TEL. 075-361-6470
大阪サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ八潮千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
神戸サービスセンター	〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ八潮神戸店内 TEL. 078-321-1195
四国サービスセンター	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ八潮高松店内 TEL. 0878-22-3045
広島サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39 TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
[本社] 電音サービス部	〒435 浜松市上西町911 TEL. 0534-65-1158

YAMAHA

YAMAHA CORPORATION

ヤマハ株式会社

北海道支店 LM営業課	〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター TEL. 011-512-6113
仙台支店 LM営業課	〒980 仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL. 022-222-6140
東京支店 特販営業課	〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル TEL. 03-572-3130
名古屋支店 LM営業課	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052-201-5150
大阪支店 特販営業課	〒542 大阪市中央区南船場3-12-9 心齋橋ブラザビル東館 TEL. 06-252-7491
広島支店 LM営業課	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082-244-3749
九州支店 LM営業課	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2130
本社 電子楽器営業部	〒430 浜松市中沢町10-1
ポータブル楽器営業課	TEL. 0534-60-3271

※住所および電話番号は変更になる場合があります。